

平成 23 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 イトーヨーギョー
代表者名 代表取締役社長 畑 中 浩
(コード番号 5287 大証二部)
問合せ先 取締役管理部長 霞 良 治
(TEL 06-4799-8850)

減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

減損損失の計上及び平成 23 年 1 月 28 日に公表した業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上

当社は、生産性の向上を目的として全工場の生産体制を見直した結果、岡山県瀬戸内市（岡山製造所）に所在するライン導水ブロックの自動成型機である A T 機を兵庫県加西市（加西工場）の A T 機に集約することといたしました。

この集約に伴い、岡山製造所に所在する A T 工場、A T 機等の固定資産の減損処理を行い、平成 23 年 3 月期決算において、特別損失として 20,340 千円を計上する見込みです。

2. 通期業績予想の修正

(1) 平成 23 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,615	70	70	70	23.02
今回修正予想 (B)	2,341	△27	△20	△60	△20.01
増減額 (B - A)	△274	△97	△90	△130	—
増減率 (%)	△10.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	2,476	△105	△119	51	54.47

(2) 修正の理由

売上高は、特に第 4 四半期における需要環境の悪化によりコンクリート部門が伸びなやみ、前回予想を下回る見込みです。営業利益は原価を抑え、経常利益は営業外収益としてスクラップ売却益が出たものの、売上高の減少に伴い前回予想を下回る見込みです。当期純利益は、固定資産除却損及び減損損失の影響により、前回予想を下回る見込みです。

(注)

上記予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上